8月22日(木)干潟観察会in内之浦

新庄地域学社融合推進協議会では、学校と地域が熟議と協働を重ねながら、地域に開かれた学校づくり、学校を核とした地域づくりに取り組んでいます。

今回、地域内の素晴らしい自然とそこに暮らす様々な生物の不思議や私たちとの関わりについて、観察を通じて大人と子どもが一緒になって楽しく学べるよう干潟観察会を開催します。

- ■主 催 新庄地域学社融合推進協議会 ふるさと新庄部会
- **■日 時** 令和6年8月22日 (木) 午後0時30分~午後2時30分
- ■場 所 内之浦干潟親水公園 (現地集合・解散)
- ■持ち物 軍手、長靴、採集道具(たも、バケツ等)、長袖、長ズボン、帽子 ※カキ等で怪我をする恐れがありますので、肌が出ない服装で来てください。
- ■申込み 8月7日(水)締切

右記の申込フォーム、またはお電話によりお申し込みください。 新庄公民館(TEL: 22-1606)

■その他 雨天中止

小学生未満の子どもは保護者同伴でお願いします。 大人の方のみでも御参加いただけます。



新庄地域「みんなの集い(第7回)」を開催しました

7月9日(火)「みんなの集い(第7回)」を開催しました。御参加いただいた皆様、誠にありがとうございました。昨年8月23日、25日に「意見交換会」を行って以来、10月・11月・令和6年1月・2月・5月・7月に「考える会」と話し合いを続けています。今回は5月に引き続き『新庄地域住民アンケート』の結果をもとに【今後新庄地域として何を目指していくのか】について、皆さんと話し合いました。

今後も、今までの話し合いを振り返りながら、「将来も住み続けたいまち」の実現に向けて、具体的な活動を地域の皆さんと考える、新庄地域「みんなの集い」を開催していく予定です。



資源回収について

8月の古紙拠点回収日は、

14日(水)、28日(水) です。

- ○「紙紐」でくくってください。
- ○「回収日の朝」に出してください。

「ビン・缶類」につきましては、毎日持込み可能ですが、深夜・早朝の持ち込みは近隣の方への御迷惑となりますので、禁止しています。

皆様の御理解と御協力をお願いいたします。

移動図書館	「べんけい号」運行日程		
場所	日 時		
新庄公民館前	8月1日 (木) 15:20~15:50		
	9月3日 (火) 15:20~15:50		
※貸出カードを御持参ください。			

田辺市教育委員会 生涯学習課 公民館係 http://www.city.tanabe.lg.jp/shougai/kouminkan/

梅 南 鰻 久 う 浴 蘳 新 衣 仕 Ø 庄 间 姚 公 積 入 句民 配 木 同館 2 0 好サ た 仟 会 Ξ ル H 四 爻 月 浜 洲 Z 敏 乃 美 子

令和6年

新庄公民館 だより

柔月/AUG

発行:田辺市新庄公民館

館長:小山裕史 主事:田上拓未 〒646-0011 田辺市新庄町2031番地の3 TEL:0739-22-1606 FAX:0739-23-1648 公民館区内統計情報(令和6年6月末)

【人口:5,595 世帯数:2,928】

8月18日(日)「有り、触れた、未来」上映会&トークショー

新庄公民館・ひがし公民館では、合同人権学習会を開催します。東日本大震災から10年後の宮城県を舞台に、命と向き合う人々の物語を描いた映画「有り、触れた、未来」の上映会及び関係者による講演・トークショーを行います。是非、皆様お誘い合わせの上、御参加ください。

■日時

令和6年8月18日(日)

受 付 午後1時~午後1時30分上映/講演 午後1時30分~午後4時35分

■会場

ひがしコミュニティセンター 大集会室 (田辺市南新万28番1号、田辺東部小学校構)

■定員

80名 (先着順)

※新庄・ひがし公民館区外の方も御参加いただけます。

■参加料

無料

■内容

「有り、触れた、未来」上映会、講演・トークショー <出演予定>

齋藤幸男様 (原案著者・宮城県石巻西高校元校長) 舞木ひと美様 (プロデューサー・俳優)

雁部那由多様(東北大学大学院生・東日本大震災語り部)

■申込み・問合せ

右記の申込フォーム、またはお電話によりお申し込みください。 新庄公民館 (TEL: 22-1606) /ひがし公民館 (TEL: 22-2088)





令和6年度 新庄公民館体育事業

先日開催された新庄公民館運営委員会、体育委員会にて、令和6年度の体育事業の日程が決定いたしま した。下記のとおりとなりますので、皆様の御参加をお待ちしております。

大 会 名	開催 日 時	募集時期
第73回盆野球大会	8月14日 (水) ・15日 (木) 終日	7月号(掲載済み)
第3回卓球大会	9月20日(金) 午後7時20分~	9月号
第26回ファミリーバドミントン大会	10月11日(金) 午後7時20分~	9月号
第33回ソフトバレーボール大会	12月1日(日) 午前8時50分~	11月号
第31回ゲートボール大会	12月8日(日) 午前8時50分~	11月号
第31回グラウンドゴルフ大会	3月2日(日) 午前8時50分~	2月号

4

1

新庄中学校から

○ABICによる講演会

6月20日(木)ABICの摂南大学名誉教授、久保 広正氏による講演会を開催しました。

ABICは、Action for a Better International Communityを略したものです。経験、知見、人脈を生かした社会貢献活動をする団体が、各地で講演会を開催しており、その一環で本校に来校していただくことになりました。

当日は、大学で取り組んでいるSDGsと題して、 次の3点について講演いただきました。①SDGsと は②アフリカにおける水資源開発③和歌山県すさ み町における摂南大学生の「町おこし計画」。生 徒の感想を一部ですが紹介します。

(1年生)

久保先生の話を聞いて、世界には汚い水を飲むのが当たり前で、トイレも無い国、さらに子どもは何㎞も歩いて水を運ぶという、日本ではありえないことをしている国があることを知りました。他には、日本の人口は減っているが、東京に住む人口は増えているということで、このままだとすさみ町のような小さな町が無くなってしまう。そうならないようにクーポンなど工夫して町おこしをしているのを知りました。このような話をしてくれて、本当にありがとうございました。

(2年生)

私は、久保先生のお話を聞いて世界では、まだまだSDGsを達成できていない項目が思ったよりもたくさんあって驚きました。その中でもジェンダー平等、海のマイクロプラスチック問題などがあることについて、私は、これを人任せではなく、自分たちも動かないと解決しないのだと思いました。私が、その中でも気になっていたのは、アフリカの現状です。アフリカでは、きれいな水が確保できず、アフリカの人々の死亡率が高いことにびっくりしました。私はこれからもSDGs達成のために自分でも行動したいと思いました。

(3年生)

この授業を受けて、当たり前な安全な水やトイレは、日本を出ると当たり前ではなくなることを学びました。現地での水路設置の難しさは設置ではなく、現地の人々への説明や理解してもらうにとだと聞き、とても驚きました。それを実際にととだと聞き、体験してきた方のお話を聞けること、とだとも貴重に思います。町おこしについているとと、その案が甲子園の優勝ぐらいにすごいことを知って驚嘆しました。私たちの知らないところいたくさんの人々が、これからの地球を守っている。悪いところばかりに目が行きがち

な世の中だけど、こういった誰かの貢献が世界 中に評価されればいいなと思いました。

○1年生 「ぎおんさんの夜見世」 出品



7月5日(金) 今年も松本武千代さん、庄司惠子さん、田上主事より、「ぎおんさんの歴史」「作品作り」について教えていただきました。その後、各グループでどんな作品を作るか考えました。7月12日(金)公民館で作品作りに取り組みました。

○体育 「着衣水泳」(1・2年生で実施)



昨年に引き続きプール水泳を実施しました。 1学期最後の授業で、「着衣水泳」に取り組み ました。夏休みには、海や川に行く機会があり

ます。服を着て水に入る と、体にまとわりつき重 くなり、思うように体を 動かすことができません。 服を着たまま水に流され た際の対応の仕方につい て学習しました。



○8月の主な行事予定

1日(木) 全校登校日 21日(水) 全校登校日 ※変更になることもあります。

わんぱく保育所便り

いつの間にかセミの声が聞こえ始め、季節は夏 本番を迎えましたが、子どもたちは暑さに負けず 元気いっぱいです。

7月3日のプール開きでは、大きいプールに、くるみ組(3~4歳)・けやき組(4~5歳)・ぽぷら組(5~6歳)の子どもたちが入り、みんなで手をつないで大きな輪にな

小

学校

0

(様子は

各校区

で配

布

n

新 藻

小 花

<u></u> 新新庄

庄第二 一

小発

· 学校発行

を

御

だ

田 か"



り「海だ一海だ一ひ一ろいなー♪」と歌いながら、歩いたり顔つけをしたりしました。最初は怖くて泣いてしまう子もいましたが、日に日に水に慣れてきてプール遊びを思い切り楽しんでいます。8月の水泳大会に向けてバタ足の練習も頑張っています。どんぐり組(2~3歳)・もみじ組(1~2歳)・ねむの木組(0~1歳)の子どもたちも、小さいプールでボールなどのおもちゃを使ってパシャパシャ水遊びをして、水に触れる楽しさを味わっています。

12~13日には、ぽぷら組が今年度1回目のお泊り保育をしました。その中で祇園祭りに出展する作品作りもしました。「わんぱくディズニー」をテーマに、みんなで育てた野菜を使って「これで何できるかな」「あれ作りたい!」など自分たちで考えて作品作りを楽しんでいました。



29日には、わんぱく夏まつりも開きます。子どもたちはちょうちんを作ったり、盆踊りの練習をしたりして、ワクワクしながら準備を進めています。

わんぱく学童保育所通信

7月13日の祇園祭りに、学童からも作品を出展しました。初めての子たちも、野菜の形を生かす方法を考えたり、友達と作品を見せ合ったりして、楽しそうに作っていました。

いよいよ学校が夏休みに入り、学童の子どもたちも朝から登所するようになりました。午前中はしっかり勉強し、午後は学校の地区水泳に行ったり所庭で遊んだりして過ごしています。

暑い日が続きますが、熱中症等に気をつけてみ んなで楽しい夏休みにしていきたいと思います。

NUKU森の丘こども園です!

【祇園さんの夜見世】

「ぎおんさんの夜見世に参加しませんか。」と声をかけていただき、どういう行事なのかを知るところから始まり、みんなで楽しく参加させていただきました。にじ組(3歳児)は葉っぱ作り。ニコニコ顔、おすましさん、いろいろな表情がステキです。そら組(4歳児)ひかり組(5歳児)は野菜で何ができるかな?いろいろな形をした野菜をじ~っくり見て、「ここに目、つけたい。」「口はこんな形。」「頭にリボンついてるの。」どんどん想像が広がって、今にもおしゃべりしそうな、個性豊かな野菜ちゃんたちができました。「もう1個作る!」と次々に出来上がり、園庭で元気いっぱい遊んでいる子どもたちにそっくりです。



地域の文化を知ること ができ、子どもたちはも ちろん職員にとっても貴 重な体験となりました。

【梅干し作り】

梅の時期にはどこからともなく甘酸っぱいいい香りが・・・。園でも時々いただく梅おにぎりが大人気です。「梅干し好き!」という子どもも多く、じゃ

あ、みんなで梅干し作り に挑戦しよう!ということに挑戦した。梅を丁とになりました。梅を丁寧に洗って塩漬けです。 「どうなるん?」「いつできるん?」「作りできるん?」梅干し作りに大切なものは『塩』を見いるところです。

さあ、どうなるのでしょ うね。

【8月の予定】

1日(木) 1号認定※の子どもは夏休みです ~25日(日) (預かり保育あります) ※教育標準時間認定

24日(土)NUKU森の丘こども園夏まつり26日(月)2 学期始業式

30日(金) プール終了